

# 11 月日・曜日を伝えよう

指導者 ( )

学 習 活 動	時間	・留意点 ○教材例
<b>前時の復習</b> ・絵カードを見て動物の名前を言う。 ・「～が好きですか」と問いかけ、「～が好き」「～が好きじゃない」の会話を復習する。	5分	○前時で使用したイラストや絵カードなど
<input type="checkbox"/> ①「今日は○月○日○曜日」を言う T：(カレンダーを見せ) きょう、どこ？ S：ここ (指を指す)。 T：今日は、(月のところを指し) ○月 (日付を指し) ○日です。 ・Sが○月○日と言えたらカレンダーを見て、1月～12月の言い方を知る。 ・日付は「いちにち」のように数に「にち」を付ける言い方で言う。「ついたち」「ふつか」の言い方はこの段階では取り上げない。 ・カレンダーを使い、曜日の言い方を知る。 ・リズムカルに「にち、げつ、か、すい、もく、きん、ど」と言う、曜日の歌を歌うなどして曜日の言い方に慣れるようにする。	15分	○カレンダー ○「みえこさんのにほんご」P 40～44 ○動画サイトで「日本語曜日の歌」、「Days Of The Week in Japanese」などで検索して利用するのもよい。 ・今後、毎日挨拶の後に「今日は○月○日○曜日です」を言うことで、徐々に覚えられるようにする。
<input type="checkbox"/> ②学習や生活に必要な物の名前が分かる ・第7時で学習した教科名を復習する。 ・第7時で扱えなかった教科名を知る。 ・第3時で学習した文房具等の名前を復習し、更に学習や学校生活に必要な物の名前を知る。 例 <input type="checkbox"/> ランドセル <input type="checkbox"/> かばん <input type="checkbox"/> 教科書 <input type="checkbox"/> 帽子 <input type="checkbox"/> 靴 <input type="checkbox"/> 上履き <input type="checkbox"/> 傘 <input type="checkbox"/> 水筒 <input type="checkbox"/> はさみ <input type="checkbox"/> のり	10分	○学用品等の実物や絵カード、教科カード ○「みえこさんのにほんご」P 23、24 ・絵カードを使って、カルタ取り等をする。
<input type="checkbox"/> ③「忘れた」「貸して」を言う T：(困っている表情のイラストを示し) 鉛筆、ある？ S：ない。 T：ないですね。(イラストの子供が言うように) 鉛筆を忘れました。 S：鉛筆、忘れました。 T：鉛筆を忘れました。 S：鉛筆を忘れました。 T：○さん、貸してください(手をSの方に差し出す)。 S：(鉛筆をTに渡す) T：ありがとう。 ・次にSが鉛筆を持っていない設定にして、同じやりとりを行う。ほかの持ち物でも会話をする。	10分	・実際に忘れ物をした時に、再度指導する。 ○「こどもの日本語ライブラリ」→指導計画例→低・会話編18絵カード「忘れ物」 ○『日本語学級1』P 74、75 ・貸す時に「どうぞ」貸してもらったら、「ありがとう(ございます)」を言うことも教える。
<b>本時の振り返り</b> ・本時で学習した語彙や表現を復習する。	5分	○本時で使用した絵カード等

メモ